

# 万葉の花 恋の花 アートになった 椿展

～あいおい損害保険株式会社 コレクション～

作家

■ 明室明作 孝山琳牛 亀高風一 楽堂郎作 一 怪一 乘雄 二 象鼻 仙波 和治 児功 郎子 郡進 男之 勢岳 彦揚 春丘 観人

■ 松俊 忠貞 乾光 土遊 竹南 東山 玉隆 淳順 古抱 昭辰 夢印 神淡 千 漱 明 台 平 文 青 敏 雅 晃 華 毅 華 達 倉 大 東

■ 月村 野山 形形 村倉 野山 羅 狩 合 嶋 泉 藤 林 基 堂 山 久 本 岡 田 高 日 本 田 田 田 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 龜上 大夫 岡 尾 尾 裏 小 小 壺 加 伝 川 川 小 後 小 酒 松 高 竹 德 富 中 夏 橋 浜 林 福 堀 前 牧 松 宮 三 村 安 山 山 山 横 吉

■ 濱 林 福 堀 前 牧 松 宮 三 村 安 山 山 山 横 吉

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

■ 尾 田 輪 上 田 口 本 山 井

2007年4月22日(日)～6月10日(日)  
道の駅しちのへ 鷹山宇一記念美術館



森藤清(椿)



尾形光琳《楊梅時絵箱》



岡村土牛《紅梅》



上村松翠(椿)



北大路魯山人《色絵梅文鉢》



中島千波《雪中花》

牧 惠(表巻・十寸七)《眠れる美女》

二度目の椿  
優美再来

入館時間／午前10時～午後5時30分(閉館は午後6時) 会期中は無休  
入館料／一般850(650)円 学生400(320)円 小中学生200(160)円  
※( )内は前売券、20名様以上の団体、JAF会員、県民カレッジ受講者割引料金  
※前売券は サークル サンコ 県内各店でお求めいただけます。  
お問い合わせ／〒039-2501 青森県上北郡七戸町字荒熊内67-94 TEL 0176-62-5858/FAX 0176-62-5860

主催／財団法人鷹山宇一記念美術振興会、青森放送株式会社  
特別協力／あいおい損害保険株式会社  
後援／青森県、青森県教育委員会、七戸町、七戸町教育委員会、七戸町文化協会、七戸町観光協会、  
東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社  
協力／東京マルイ美術、道の駅しちのへ、茶道裏千家七戸会

【次回展覧会のお知らせ】 元気100倍!やなせたかしとアンパンマン展(仮称) 2007年7月15日(日)▶9月2日(日) 会期中は無休  
七戸町・天王つつし祭り 会期:5月中旬～5月下旬 500本余りのつつしが咲き乱れ、幻想的な世界が広がります。  
5月20日(日)鷹山宇一記念美術館内において「茶道裏千家七戸会」によるお呈茶のサービスがございます。

